

医療現場で実際に使
用する医療機器を使
い、中学生に模擬手術
などを体験してもらう
「ブラックジャックセ
ミナー」が10日、室蘭
市知利別町の製鉄記念
室蘭病院で行われ、室
蘭と登別の中学生20人
が外科医の仕事に理解
を深めた。
同セミナーは、地方
で医師不足が進む中、
医療現場を身近に感じ
て行った模擬手術で
指す若者を増やそうと
は、手術衣や帽子を身
に着けた生徒たちが、
西胆振では初めて
人体に見立てた鶏肉を

模擬手術「貴重な体験」

製鉄記念室蘭病院 中学生がセミナー

の開催で、同病院と医
療用品大手ジョンソン
・エンド・ジョンソン
が共催した。
実際に手術室に入っ
て行った模擬手術で
超音波メスや電気メス
で切断した。外科医か
ら「ピンセットで引っ
張りながら切断すると
切れやすい」などとア
ドバイスを受けなが
ら「ピンセットで引っ
張りが切ると、真剣な表情でメス
を使っていた。
生徒たちはこのほ
か、実際に処置に使用
する針や糸を使っ
縫合体験や内視鏡の操
作にも挑戦した。



模擬手術に挑んだ登
別中の大石結梨奈さん
(2年)は「貴重な体
験ができた。将来の進
路を考えるのに参考に
なった」と話していた。
(山崎龍典)

真剣な表情で模擬
手術に臨む生徒
(右)